



ジュニア司書養成講座報告

ジュニア司書&ジュニア司書マスター認定式 11/13(日)

7月からジュニア司書をめざして、基礎・専門研修及び実務研修を続けてきた2名の受講生が、審査の結果、合格しました。

また、ジュニア司書に認定されてから高校卒業まで読書推進活動に励んできた4名が、新たにジュニア司書マスターとして認定されました。

認定式において、加曽利教育長からそれぞれに認定証が授与され、これからの活躍が期待されます。



第11回ジュニア司書認定式



第11期 八街市立図書館認定 ジュニア司書

今回、新たに2名がジュニア
司書に認定されました。

櫻井 音寧(中1)
須藤 芹梨(中1)
(順不同)



代表挨拶の様子

【ジュニア司書11期生代表挨拶】

まずはじめに、今回、ジュニア司書養成講座を開講してくださりありがとうございました。

私は、絵や字を書くことが好きなので、オススメ本のPOP作りやおはなし会のポスター作りがあると知り、この講座に興味をもち、とても楽しみにしていました。

実際に受講してみると、図書館の仕事はそれだけではなく、書架の整理やレファレンス、カウンター業務など、知らないことがたくさんありました。

カウンター業務では、回を重ねるごとに慣れてきて、利用者の方との関わりも楽しく感じられました。

これまで教えていただいたことを活かし、これからジュニア司書としてボランティアに参加したり、学校生活でもクラスで本をすすめる活動をしていきたいと思います。図書館のみなさま、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

ジュニア司書11期生代表 須藤 芹梨



第7回ジュニア司書マイスター認定式



第7期 八街市立図書館認定 ジュニア司書マイスター

今回、4名のジュニア司書
マイスターが認定され、計
24名になりました。

加藤 陽菜
日暮 花子
遠藤 海人
福島 琴音
(順不同)



【ジュニア司書マイスター代表 挨拶】

私は小学6年生の時にジュニア司書として認定され、7年間活動してきました。毎回の活動を通して、自分の成長を大きく感じることが出来ました。

私は今、保育士を目指して勉強中です。読み聞かせやパネルシアター、手遊びなど、ジュニア司書での経験を活かして子どもたちに関わっていけるような保育士になることが目標です。

最後に、図書館の方々、おはなし会ボランティアの皆さま、いつもたくさんのことを教えてくださりありがとうございます。これからも本を読む楽しさを伝えられるように頑張ります。

ジュニア司書マイスター 代表 日暮 花子

代表挨拶の様子

ジュニア司書マイスター記念品

(株)マルトシ様より「木とふれあい、木に学んでほしい。」との願いから、八街産の山武杉で「Junior librarian meister」をデザインした記念品を作製、寄贈していただきました。



加曾利教育長からお祝いのことばをいただきました。



加曾利教育長、富谷館長を囲んで、生まれたてのジュニア司書とジュニア司書マイスターと先輩達もみんなで記念写真！

<先輩との対面>

認定式には、先輩たち4名が立ち会いました。

認定式当日は、先輩ジュニア司書を代表して、
ちょうど安優歩さんが励ましの挨拶をしました。
新たにジュニア司書となった第11期生のジュニア
司書たちは先輩ジュニア司書の話に緊張した面
持ちで聞いていました。



認定されたジュニア司書によるお薦め本の紹介

【11期生 櫻井 音寧さん】



「それは春に
散りゆく
恋だった」

東堂 燦／著

集英社

【11期生 須藤 芹梨さん】



「ハリー・ポッターと
炎のゴブレット」

J.K.ローリング／作
松岡 佑子／訳

静山社

認定されたジュニア司書マイスターによるお薦め本の紹介

【7期生 加藤 陽菜さん】



「謎解きは
ディナーのあとで」

東川 篤哉／著

小学館

【7期生 日暮 花子さん】



「なんでもない
一日の辞典」

山口 諤司／著
水元 さきの／画

小学館

【7期生 遠藤 海人さん】

「哲学入門」

三木 清／著

岩波書店

【7期生 福島 琴音さん】

「妖怪アパートの幽雅な日常」

香月 日輪／著

講談社



どの本も読んでみたいという気持ちが湧く紹介でした。なお、この内容は、図書館
12月発行の市内全中学校配布のブックリスト『冬物語25号』に掲載しました。